

10月園だより

発行日 平成28年9月30日

発行者 園長 島村正明

実りの秋を迎え、こども園の子ども達もこの半年分の成果が実る秋となりました。その実りを表現する運動会は、子ども達にとって、乗り越えなければならない一つのハードルでしょう。生まれて間もないこあら組の子ども達5名(運動会終了後6名)もパフォーマンスが求められることとなりますから……。楽しみですね。

さて、今回も思い出に残る生徒の話を綴ります。皆様方にとって近い将来始まる子育て第二段階の参考にしていただければ幸いです。海外での話ですから、熊本と違った感覚も読み取って下さい。

目標と自立

中3生A君の父親は、在パラグアイ日本国大使館の外交官、当時、3か国目の長期滞在中のため、A君は小学校時代から3つの日本人学校を渡り歩いていました。A君は勉強よりスポーツが大好きでパラグアイの国民的スポーツであるサッカーをパラグアイの少年と競っても遜色ない才能の持ち主でした。その様な中、中3となり、高校受験が目の前に迫ってきました。また、不思議なことに有名大学卒の父親、大学で研究を継続しているベネズエラ人の母親という環境の下でしたが、両親は子どもの勉強に対し寛容で、勉強に関しては本人任せでした。

そして、赴任直後の私の数学の授業が始まり、思わず「何だ！お前、勉強してなかったな？」とたしなめられました。全くお粗末な状態でした。「これでは、東京都内の高校入試は無理だ！」と言うことになり、挙句の果てに「とにかく、昼休みは校長室に来い！」と言う始末でした。ところが、ところが、その最後の一言が彼の運命を変えたようでした。

何とその一言以来、彼は毎日、私が昼休み校長室に居る限り数学の勉強にきました。それどころか放課後その他も来るようになり、時間は本当に掛かりましたが冬休み前には評定「5」に届くという驚きの成果が出ました。・・・帰国後、ある有名な私立高校に合格し、高校時代はサッカーと勉強に全身全霊を打ち込んだようです。

実は、当時、高3生の兄が居て、現地のアメリカンスクールに通っていましたが、6月の卒業式後、母親は高3の兄、中3のA君を連れて、母子3人で受験準備の為、父親を残し帰国(東京)する予定でした。

ところが、何と、A君は「俺は父さんと一緒に残り、アスンシオンで受験勉強を頑張る！」と言い出したのです。

私が父親だったら「何を馬鹿なことを言うか！受験なんてそんな生易しくない。俺も仕事でお前の面倒を見れない。」と間違いなく言っているでしょう。母親もかわいい息子を海外に父親と2人だけ残して受験勉強をするなど考えられないと思うはずですが。

ところが、家族会議の結果、息子は「自分で決めた以上、自分の責任で12月まで一人で頑張る。」そして、父親は「弁当は俺がつくってやる。」母親は「予定通り6月末に兄と帰り、兄の大学受験を支える。」ということですんなり決まったのです。その後、海外での父子2人生活が始まり、2学期終了の12月まで続きました。

私にとって十数年振りの教師業を楽しんだのですが、この生徒の精神力には頭が下がりました。一般的な日本の中3生は、まだまだ人生が始まったばかりという感じですが……。

父親も日本政府の出先である大使館の幹部ですから、責任が重く、子どもの為に休みを取るなど有り得ない職種でしたが、この間、父親弁当を作っていました。

そして、この3月、A君から、「先生、〇〇大学に通りました。先生の恩は忘れません。」と電話がありました。将来の目標は、「父親と同じ職業に就くこと」とのこと……。



10月 ほけんだより

入道雲がおおっていた大空も、うろこ雲やいわし雲が秋風を感じさせてくれます。子ども達は運動会にむけて、毎日練習に取り組んでいます。そんな中ふと空を見上げると、やさしい雲の様子に、子供たちもしばし心もリフレッシュしているかのように見えます。忙しい日々の中、親子で空を見上げ、雲の変化を楽しんだり、時には「～にみえる！」とイメージを膨らませるひと時も、大切にしていきたいと思います。

子どもの体力もぐんぐん伸びるこの時期、楽しい経験を通して、健康なからだを育てていきましょう。腕や足をしっかり踏ん張って、体をささえることで「走る」「跳ぶ」「バランスをとる」といった運動能力が育まれています。未満児、以上児とそれぞれしっかりした動きを運動会では見せてくれることでしょうか。楽しみです。



10月10日は目の愛護デー

目を大切に

2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は目の愛護デーとされています。乳幼児期は、子どもの目をもっとも育つ時期。この機会に子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましょう。

『見る力』を育てるポイント

①明るさ、暗さのメリハリある生活を

日中は光を浴び、夜は暗くして眠る

②広い空間で体と目を動かす機会を

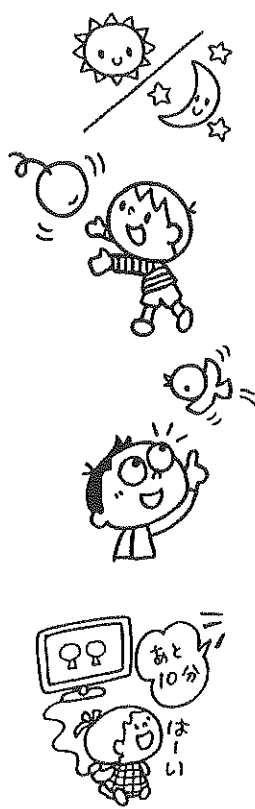
全身運動は眼球、視神経、脳の発達を促す

③いろいろなものを見る体験を

止まっているもの動いているもの、小さなもの大きなもの、遠くにあるもの近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が、目に良い刺激となる

④テレビやゲームは時間をきめて

テレビは正面から見る。いつも横目で見てみると、視力に左右差が出ることも。また、携帯ゲームなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になるので、乳幼児は避ける。



★10月の予定★

- 8日 運動会準備 14時～
- 9日 運動会
(杉並台中央公園グランド
*雨天順延)
- 10日 運動会予備日
- 11日 振替休日
- 12日 身体測定
- 20日 内科健診
13:15～
避難訓練
- 25日 移動図書
どんちゃん号来園
- 26日 誕生会
ころうくん来園